

会報 いわて



一般社団法人

岩手県臨床検査衛生検査技師会



2025 年度一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

臨時総会開催されました。

WEB 開催となり、全件原案通り承認されました。

参加された皆様、お疲れさまでした。



(い わ て)

会長より挨拶いただきました。

高橋 一博

日頃、会務にご協力頂きまして、誠にありがとうございます。

令和 7 年度は 70 周年記念誌の発行、地区技師会主催として行う最後の県学会があり、担当された方は多忙を極めたと思います。大変お疲れさまでした。

地区区分の変更から始まった体制整備ですが、本年 2 月 7 日の臨時総会で定款の変更について審議され、承認されました。同時に組織運営規程、組織図、役員等選任規程、役員等の費用および報酬に関する規程についての承認も行われ、2 月 8 日以降発効となりました。このことにより、次期役員を選任からは新しくなった役員等選任規程が適用となります。

役員等の選任で最も重要視されるのは自薦です。ぜひこの機会に岩臨技の役員を経験してみたい、あるいはご自分の意見を反映させたいとお考えの方は応募して頂ければと思います。次が現理事からの推薦、最後に施設指名となります。役員の任期は 2 年ですが、再任を妨げないとなっています。以前は役員となった方が次期の役員候補者を探す慣例があり、次の方を探せずに苦勞するということが暫く続きました。こうした事を防ぐ意味で新たなルールが整備され、総会で承認されました。

現役員は定時総会当日午前中の理事会をもって辞任する方向です。これは一般社団法人の役員は 2 年以内の任期という縛りがあるため(再任は妨げない) 日臨技の役員改選の時期と岩臨技の役員改選を一致させるための調整です。定時総会では新たに役員となった者の承認が行われます。任期はここから 2 年間となります。定期人事異動等で次年度の人員配置が明瞭となった時には速やかに役員を選任が必要な施設も出てくるかと思えます。

ぜひ皆様ご協力をよろしくお願い致します。



第15回学術部研修会参加報告

令和7年度 第15回岩臨技学術研修会に参加して

三愛病院 竹内 貴子

1月17日に開催された、令和7年度 第15回岩臨技学術研修会に参加しました。「初心者からベテランまで、みんなで頸動脈エコーレベルアップしよう！」というテーマだったため、頸動脈エコーを始めただけの私も参加しやすい内容でありがたかったです。

岩手医科大学の板橋教授によるご講演では「いまさら聞けない頸動脈エコー検査時のポイント～医師に結果をどう伝えるか」というテーマでお話いただきました。普段、先生から検査の依頼目的や治療方針について直接お話を聞くことがなかなかないため、大変勉強になりました。報告すべき所見や、狭窄の評価では最大収縮期速度(PSV)が重要になること、逆行性の血流を認める場合、狭窄の可能性があるため血流の向きが重要であること、など重要なポイントをたくさん教えていただきました。

講演後のハンズオンでは各々のレベルに合わせてグループが分かれていたので、基本的な走査方法を中心に指導いただきました。内頸動脈(ICA)・外頸動脈(ECA)の出し分け方や、椎骨動脈(VA)描出のコツ、所見を見落とさないようにするためのコツなどを教わりました。また、実習中に浮かんだちょっとした疑問や困りごとについてもご助言いただき、普段の検査に活かしていきたいと思いました。終わりに本研修会を企画、運営していただいた役員の方々、講師の先生方に深く感謝申し上げます。



おしらせ

研修会・講習会情報

【2026年2月号】岩臨技 研修会情報

【岩臨技 後援】

第 52 回日本診療情報管理学会学術大会

会期：2026年9月17日（木）～18日（金）

会場：盛岡市民文化ホール（マリオス内）

いわて県民情報交流センター キオクシア アイーナ

学会 HP：<https://jihim52.com/>

<https://www.iwateamt.or.jp/event/3535>

おしらせ

医学検査学会 情報

【2026年 学会情報】

第 75 回日本医学検査学会

テーマ：今、命を未来へつなぐ イノベーションへの架け橋—

会期：2026年9月26日（土）～27日（日）

会場：幕張メッセ 国際会議場、国際展示場（展示ホール7）

TKP 東京ベイ幕張ホール

学会 HP：<https://www.75jamt.jp/>



36th IFBLS World Congress of Biomedical Laboratory Science

（第 75 回日本医学検査学会 同時期開催）

テーマ：Bridge to the future of BLS around the world

会期：2026年9月23日（水）～27日（日）

会場：幕張メッセ

学会 HP：<https://www.ifbls2026.jp/>

令和 8 年度日臨技北日本支部医学検査学会(第 14 回)

テーマ：紡ぐ ～彩り豊かな臨床検査へ～

会期：2026年11月14日（土）～15日（日）

会場：秋田市にぎわい交流館 AU、秋田キャスルホテル

秋田県立美術館

学会 HP：<https://jamt-akita2026.com/>

岩臨技 HP には他団体主催の研修会情報も掲載しています。

最新情報は岩臨技 HP、日臨技 HP をご覧ください。

おしらせ

岩臨技からのお知らせ

「Peatix 試験運用継続」に関するお知らせ

会員の皆さまの利便性向上と学術部の運用効率化のため、今年度内の研修会を対象に「Peatix」の試験運用を行ってまいりました。

精度管理調査報告会(Live 配信)申込時のアンケートでは多くの会員の方から研修会での Peatix 導入について「問題なし」の声をいただいております(回答 98 名中 79 名)。

来年度から本格運用の予定でしたが、学術部内での運用が定まっていないため、来年度も試験運用として継続いたします。

引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【研修会に参加される方へ】

- 初回のみアカウント登録が必要: 初めて利用する方は登録をお願いします。
- 無料チケットも申込必須: 参加費無料の場合も「チケット申込」が必要です。
- 当日の入室: 主催者からの URL 送付はありません。申込完了メールまたは Peatix 内の「イベントに参加」ボタンから入室してください。
- 推奨ブラウザ: Chrome または Safari の最新版をご利用ください。

岩臨技 学術部グループページ URL : <https://ganringi-gakujutsu.peatix.com/>

岩臨技 HP <https://www.iwateamt.or.jp/archives/event>

日臨技 HP <https://jamtjamtis.jamt.or.jp/Jamtis/EventPublic/Home.aspx>



お知らせ

岩臨技からのお知らせ

「生涯教育点数の付与」に関するお知らせ

Webでの研修会において、zoomでの不適切な表示名により、参加者の視聴ログ確認に苦慮しております。多くの都道府県で研修会後のレポート提出等を生涯教育点数付与の条件としていることから、岩臨技でも生涯教育点数付与条件を以下のとおりに変更いたします。

- ① 表示名「会員番号 氏名（フルネーム）」による視聴ログ確認ができる
- ② 研修会後アンケートへの回答

来年度からは、①と②の条件を満たした場合のみ生涯教育点数が付与されますので、研修会に参加する際にはご注意ください。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

～編集後記～

季節が年々早まっているように感じます。寒暖の差が大きいため体調管理には気をつけて行きましょう。

インフルエンザのB型が流行していますが、感染対策の基本は、「手洗い」「咳エチケット」「換気」だそうです。

そろそろ、花粉症の季節にもなってきました。幸い、自分自身は花粉症ではないのですが、突然発症することもあるようなので気をつけたいです。(fuji)

会報「いわて」第356号 2026.3

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人：

会 長：高橋 一博

事 務 局：下川 波歩

佐々木 貴美子

藤倉 由規

〒020-0885

岩手県盛岡市紺屋町5-14 ギボーシプラザ402号

TEL：090-9325-6062